

オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2004年6月8日

2004年6月6日現在の概況：

この1週間の気象は、高温・乾燥で始まり週末になり低温・湿潤と変わった。但し、週を通じ平均気温は平年を3～8度F上回った。降雨は特に多くは無かったが、Willamette Valley 並びに NC に見られ、Valley の1週間の降水量は0.26～0.58インチ、NCでは0.04～0.22 (Moro 観測所)であった。昨年9月1日からのシーズン通しての降雨量は、Morrow、Sherman 及びUmatilla 郡では10～12インチとなり、これ等は平年の109～111%である。一方、Willamette Valley のシーズン累計降水量は平年を下回り、Corvallis では29.78インチ (平年の74%)、Salem では36.10インチ (平年の98%)である。1週間の州平均農作業稼働日数は6.4日 (前週：4.9日)であった。

冬小麦も春小麦共に5年平均より早い成育である。6月6日現在冬小麦の84%が出穂 (平年：68%)、春小麦は58%が出穂した。作柄は前週より多少悪化した。週末の降雨は出穂中の小麦にとって有効であった。Wasco、Hood River 郡のさくらんぼはこの降雨で収穫が遅れ、果実に割れが出る等の被害が発生した。

USDA の5月1日付け冬小麦生産量予想は別表の通り。

土壌水分：6月6日現在

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	2	22	75	1
Subsoil (%)	6	26	57	1

小麦生育状況：6月6日現在

Winter wheat	This Week	Last Week	Last Year	5-Year Ave.
Headed (%)	72	45	41	41

Spring wheat	This Week	Last Week	Last Year	5-Year Ave.
Emerged (%)	100	95	91	NA

小麦作柄状況：6月6日現在

Winter Wheat	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This Week (%)	1	9	33	49	8
Last Week (%)	1	7	33	51	8
Spring wheat (%)	NA	NA	NA	NA	NA

Source: Oregon Agricultural Statistics Services

2004年5月1日付けUSDA発表冬小麦生産量予想：

Year	Harvested Area 1,000 acres		Yield Bu/acre		Production 1,000 bushels		
	2003	2004	2003	2004	2002	2003	2004
Oregon	940	840	51.0	53.0	29,820	47,940	44,520
U. S.	36,541	35,082	46.7	44.2	1,137,001	1,707,069	1,550,395

2004年3月 USDA 発表小麦作付面積：

	Area Planted (1,000 acres)			
	2002	2003	2004	2004/2003
Winter wheat	800	970	870	90%
Spring wheat	145	145	150	103%
State Total	945	1,115	1,020	91%

この作柄・気象レポートに関してのご質問は下記にお願い致します。

小川正晃：<mailto:ogawa.max@omicnet.com>